

生活機能分類の活用に向けて — 共通言語としての ICF の教育・普及を目指して— シンポジウムの開催について

標記について、以下のとおりシンポジウムを開催いたしますのでお知らせします。
多数の御参加をお待ちしております。

- 1 開催日時 : 平成22年1月24日(日) 12:00開場 13:00開始
- 2 会場 : 明治大学リバティータワー1階「リバティータワーホール」
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 TEL 03-3296-4545
JR 中央線・総武線・東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩 3 分
東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩 5 分
都営地下鉄三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩 5 分
- 3 費用 : 参加無料
- 4 主催 : 厚生労働省
- 5 協賛 : 財団法人 厚生統計協会
- 6 協力 : 日本保健医療福祉連携教育学会、日本介護支援専門員協会、
ソーシャルケアサービス従事者研究協議会
社団法人 日本社会福祉士会、社団法人 日本医療社会事業協会
社団法人 日本精神保健福祉士協会、日本ソーシャルワーカー協会
- 7 開催主旨 :

ICF(生活機能分類)が2001年5月にWHO総会で採択されて以来、普及を促進するための研究開発が行われてきたが、2006年WHO-FICネットワークチュニス会議において、ICFを検討するFDRG(生活機能分類グループ)が設置されたことを受けてWHOの専門家会議において普及啓発、教育など活発な議論がなされており、世界中の関係者から注目を集めている。我が国においても普及の可能性、利用における課題や問題点を明らかにするため、介護、リハビリテーション、医療連携等における具体的な研究や、活用事例の報告が行われているところである。

今回のシンポジウムでの活用事例の報告発表等を通じ、ICFに関する異職種間の情報交換が活発化し、連携が促進されることが期待される。

8 プログラム :

12:00	開 場
13:00 ~ 13:10	開会挨拶
13:10 ~ 13:35	講 演 (①:木村 隆次)
13:35 ~ 14:00	講 演 (②:藤田 伸輔)
14:00 ~ 14:15	休 憩
14:15 ~ 14:40	講 演 (③:安西 信雄)
14:40 ~ 15:05	講 演 (④:大川 弥生)
15:05 ~ 15:20	休 憩
15:20 ~ 16:30	パネルディスカッション
16:30 ~ 16:50	質疑応答
16:50	閉会挨拶

【 講 演 者 】

国立精神・神経センター病院副院長	安 西 信 雄
国立長寿医療センター研究所生活機能賦活研究部長	大 川 弥 生
日本介護支援専門員協会会長	木 村 隆 次
千葉大学医学部付属病院地域医療連携部准教授	藤 田 伸 輔

【 パネリスト 】

国立精神・神経センター病院副院長	安 西 信 雄
国立長寿医療センター研究所生活機能賦活研究部長	大 川 弥 生
日本介護支援専門員協会会長	木 村 隆 次
千葉大学医学部付属病院地域医療連携部准教授	藤 田 伸 輔
(指定討論者)	
郡山市医療介護病院保健福祉等事業推進室長	島 野 光 正
新潟医療福祉大学医療技術学部教授	真 柄 彰

司会進行 : 厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課
疾病傷害死因分類調査室長 瀧村 佳代
座 長 : 社会保障審議会統計分科会
生活機能分類専門委員会委員長 大橋 謙策

9 申し込み・問い合わせ

申し込み方法 : 下記 Web サイトより登録をお願い致します。
<http://www.jigyousei.com/icf/>

申し込み先 : 〒180-0013
東京都武蔵野市西久保 1-3-12 オークビル 5 階
「生活機能分類の活用に向けてー共通言語としての ICF の教育・普及を目指してーシンポジウム」事務局
(オスカー・ジャパン株式会社内)
e-mail : icf@oscar-japan.com
TEL : 0422-59-1878 Fax : 0422-59-1809
(平日 10:00-12:00 13:00-16:00)

申し込み締切 : 平成 22 年 1 月 12 日必着

問合せ先 : 厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課
疾病傷害死因分類調査室
電話 : 03-5253-1111
担当 : 及川(内線 7464) 石山(内線 7493)

10 参加者の方へ

- 事務局の指定した場所以外の場所に立ち入ることはできません。
- アラーム付きの時計、携帯電話等音の出る機器については、音のでないようにしてください。
- 写真撮影やビデオカメラ等の使用は事務局の指示に従ってください。
- 会場での、飲食及び喫煙はご遠慮下さい。
- 静粛を旨とし、シンポジウムの妨害となるような行為は謹んでください。
- 危険なものを持っている方、酒気を帯びている方、その他秩序維持のため必要があると認められている方の参加はお断りいたします。

11 アクセスマップ



厚生労働省 シンポジウム

国際生活機能分類

ICF

International Classification of
Functioning, Disability and Health

生活機能分類の 活用に向けて

～共通言語としてのICFの教育・普及を目指して～

平成22年1月24日（日） 13:00～17:00

明治大学リバティータワー1階 リバティールーム（東京・駿河台）

主催 ● 厚生労働省 協賛 ● 財団法人 厚生統計協会

協力 ● 日本保健医療福祉連携教育学会 ソーシャルケアサービス従事者研究協議会 日本介護支援専門員協会
社団法人 日本社会福祉士会 社団法人 日本医療社会事業協会 社団法人 日本精神保健福祉士協会 日本ソーシャルワーカー協会

シンポジウム開催概要

● 講演（テーマは仮）

『新予防給付におけるアセスメント・ケアプラン作成の考え方』 木村 隆次 日本介護支援専門員協会会長

『退院支援における ICF 評価の試み』 藤田 伸輔 千葉大学医学部附属病院地域医療連携部准教授

『精神障害領域における ICF の活用に向けて』 安西 信雄 国立精神・神経センター病院副院長

『ICF の活用「生きることの全体像」についての「共通言語」として』 大川 弥生 国立長寿医療センター研究所生活機能賦活研究部長

● パネルディスカッション

座長 大橋 謙策 社会保障審議会統計分科会 生活機能分類専門委員会委員長

パネリスト 講演者4名

（指定討論者） 真柄 彰 新潟医療福祉大学医療技術学部教授

島野 光正 郡山市医療介護病院保健福祉等事業推進室長

お申し込み・お問い合わせ

<http://www.jigyuu.com/icf/>

Web サイトの申し込みフォームから、または裏面の参加申込書にて FAX でお申し込みください。

FAX:0422-59-1809

シンポジウム事務局

参加申込書

下記にご記入のうえ、FAX か郵送にてお申し込みください。

先着順に折り返し参加証をお送りします。

なお、参加申し込みは、定員になり次第締め切らせていただきます。

厚生労働省 シンポジウム

生活機能分類の活用に向けて

～共通言語としてのICFの教育・普及を目指して～

平成22年1月24日(日) 13:00～17:00

明治大学リバティータワー1階 リバティータワーホール

記入事項

フリガナ:

氏名:

所属(勤務先):

所属部署:

TEL:

FAX:

メールアドレス:

～お申し込み・お問い合わせは事務局まで～

シンポジウム事務局 (オスカー・ジャパン(株)内) 平日10:00～12:00、13:00～16:00

〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 1-3-12 オークビル5階

●Tel : 0422-59-1878 ●Fax : 0422-59-1809 ●e-mail : icf@oscar-japan.com